

## 平成28年6月 市議会定例会

# 健康づくり推進条例などを可決

平塚市議会は、平成28年6月7日から6月30日まで、24日間の会期で6月定例会を開催しました。

今定例会では、市長提出議案として、条例の制定や一部改正、平成28年度補正予算、人事案件など、14案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、同意しました。

また、議員から意見書提出に関する3件の会議案が提出され、審議の結果、全て原案どおり可決しました。

※議案と審議の結果は7面に掲載しています。

平塚市議会は、平成28年6月7日から6月30日まで、24日間の会期で6月定例会を開催しました。

今定例会では、市長提出議案として、条例の制定や一部改正、平成28年度補正予算、人事案件など、14案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、同意しました。

また、議員から意見書提出に関する3件の会議案が提出され、審議の結果、全て原案どおり可決しました。

※議案と審議の結果は7面に掲載しています。

この条例は、健康づくりについての基本理念や健康づくりの推進に関する八つの施策などを規定しています。神奈川県内では初めての制定となり、市民や事業者などが市と協働して、健康づくりに関する施策を包

今定例会で、市長から提出された主な議案は次のとおりです。

### 健康づくり推進条例を制定

この条例は、健康づくりについての基本理念や健康づくりの推進に関する八つの施策などを規定しています。神奈川県内では初めての制定となり、市民や事業者などが市と協働して、健康づくりに関する施策を包

質疑では、この条例を制定するに至った経緯や健康増進計画(第2期)など個別計画との関係などについて問われ、採決では、全会一致で可決しました。

### 余熱利用施設の設定及び管理等に関する条例を制定

大神地区に市民の健康と

福祉の増進、また、市民相互の交流促進のため、環境事業センターのごみ焼却により発生する熱エネルギーを有効利用する余熱利用施設を設置します。この施設では、健康増進センターや老人福祉センターの運営などを行います。条例では、指定管理者の指定、休館日、利用時間、利用料金など必要な事項を定めています。

採決では、全会一致で可決しました。



外観イメージ図

### 市庁舎新築工事の工事請負変更契約を締結

市庁舎・平塚税務署新築工事について、賃金・物価の上昇による増額や、地中障害撤去及び基準値超過土

## 平成28年度予算を補正 総額822億8,169万円に

一般会計では、3,169万円の増額となる補正予算を可決しました。この結果、一般会計の予算総額は822億8,169万円となりました。国民健康保険事業特別会計では、国民健康保険制度改革に向けたシステム改修経費として、175万円の増額となる補正予算を可決し、一般会計と合わせて3,344万円の増額補正となっています。

### 一般会計補正予算の主な内容

- 個人番号カード交付臨時窓口に係る労働者派遣委託の期間を延長するための経費  
.....1,316万円
- 一般財団法人自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業の助成金を活用した、自治会のコミュニティ活動に必要な備品購入の助成経費.....830万円
- 児童福祉に係るシステム改修経費.....413万円
- 県委託金を財源とする糖尿病重症化予防事業に係る経費.....249万円
- 独立行政法人などからの助成金を活用し、美術館企画展の充実を図るための経費.....318万円

## 主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
佐藤貴子 諸伏清児 数田俊樹 坂間正昭	
湘南フォーラム	4
出村 光 内堀祐一	
公明ひらつか	5
小笠原千恵美 秋澤雅久 伊東尚美	
平塚創生会	6
白井照人 柏木 徹	
日本共産党平塚市議会議員団	6
松本敏子 高山和義	
無所属	7
端 文昭 府川 勝	
常任委員会の審査概要	3・4面
議案審議の結果	7面

## 5月臨時会を開催

5月17日に、市議会5月臨時会を開催し、市長から専決処分に関する議案が提出され、審議の結果、次のとおり承認しました。

また、常任委員会委員などを改選しました。

※新しい常任委員会委員は8面に掲載しています。

### 市長提出議案

議案番号	件名	結果
第44号	専決処分の承認について 〔平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	承認
第45号	専決処分の承認について 〔平成27年度平塚市一般会計補正予算〕	承認
第46号	専決処分の承認について 〔平成27年度平塚市競輪事業特別会計補正予算〕	承認

### 報告

第2号 専決処分の報告について  
—— 庁用自動車による交通事故に係る損害賠償。

の搬出などに関する経費が追加となりました。約2億460万円の工事請負金額の増額が必要となるため、変更契約の締結について議会の議決が求められました。

採決では、賛成多数で可決しました。

### 消防指令センター設備製造請負契約を締結

本市と大磯町、二宮町の1市2町で共同運用する指令センター設備の製造請負

### 人権擁護委員の推薦に同意

委員の任期満了に伴い、齋藤美代子氏(再任・西真土四丁目)、澤田隆博氏(再任・中里)が推薦され、全員異議なく同意しました。

契約を締結するに当たり、予定価格が1億7千万円を超えるため、議会の議決が求められました。

採決では、全会一致で可決しました。

ひらつかの「涼」を求めて  
— 平塚市総合公園「流れの広場」 —



# 総括質問

今定例会では、15人の議員が議案や市政を問う「総括質問」を行いました。詳しい質疑内容は、会議録又はインターネット中継をご覧ください。

★質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています。



## 6月 定例会概要

6/7~6/30・会期24日間

- 6月7日 本会議(第1日)
  - 市長提出案件の上程
  - 市長の提案説明
- 6月16日~21日 本会議(第2~5日)
  - 総括質問
- 6月23日~24日 常任委員会
  - 23日 総務経済常任委員会
  - 都市建設常任委員会
  - 24日 環境厚生常任委員会
  - 教育民生常任委員会
- 6月30日 本会議(第6日)
  - 市長提出議案の表決
  - 請願の表決
  - 会議案の提出、表決

## 清風クラブ



市民と共に、健康・防災のまちづくり

佐藤 貴子 議員

### 健康づくり推進条例

問 条例第9条の八つの施策のうち、何から重点的に進めるのか。

健康・こども部長 平成28年度は、糖尿病重症化予防事業を進める。この事業は、40歳から70歳未満の方で、特定健康診査などの結果から、糖尿病重症化の恐れのある方を対象としている。保健師が自宅訪問や個別指導を行うとともに、集団指導への参加を募り、対象者が生活習慣の見直しを行うことで、重症化リスクを軽減することを目的とする。

### 熊本地震から考える

問 各避難所において、避難所運営マニュアルの見直しを、どのように行っているのか。

市長 マニュアルの見直しを、各避難所で毎年2回程度開催される避難所運営委員会で行っている。高齢者、傷病者、要援護者の収容施設について、福祉避難所として9か所を指定している。しかし、福祉避難所だけでなく、福祉的な配慮を必要とする市民が避難所を利用することも想定できる。このことについて、避難所運営委員会は、どの程度認識しているのか。

市長 避難所には、高齢者や障がい者など、支援を必要とする市民も避難することから、福祉的配慮の認識を持った運営スタッフが重要となる。今後は、東日本大震災などの被災地の避難所での活動経験のある職員による避難所運営委員会への助言や、避難所運営を支援

### 海岸エリア魅力アップの方向性

問 短期的に取り組む事業の優先順位と概算費用について伺う。

市長 湘南海岸公園や漁港の駐車場が、どのように生かされるかが回遊性の向上を図る上で重要なポイントと考えるが、見解を伺う。



農業施策と教育環境について

諸伏 清児 議員

### 都市農業について

問 都市農業における防災農地の必要性を伺う。

副市長 現時点で防災空間は、公園緑地において対応できるが、国の基本計画には、防災機能としての農地活用が示されている。今後は、事業の必要性も含めて対応について整理していきたい。

問 真田東部営農組合への市の支援などは余りないと

市長 海岸を訪れる方の安心・安全を確保するために、まずは、龍城ヶ丘プールの跡地とビーチパークの津波避難施設を含めた整備を進めていく。具体的な整備スケジュールや概算費用は、事業を進めるための法的規制や制約について、国・県などの関係機関と協議を行い、明らかにしていきたい。

市長 湘南海岸公園や漁港の駐車場が、どのように生かされるかが回遊性の向上を図る上で重要なポイントと考えるが、見解を伺う。

市長 圏央道などの広域的な幹線道路網の整備により、国道134号の交通量が増加している。このことから海岸エリアには、車での来訪者が増えると考えられており、湘南海岸公園や漁港の駐車場は、重要な役割を果たすと認識している。これらの駐車場に、案内サインの設置や、つながりのある演出づくりにより各ゾーンの一体感を創出し、エリア内の回遊性の向上を図っていきたい。

### 教育環境について

問 今後、子供たちの学びの充実には、タブレット端末を使用したデジタル教科書の導入が必要ではないか。

教育指導担当部長 本市でもタブレットを使用した授業を行っている。デジタル教科書は、副教材と位置付けられているため、各自治体での導入となる。価格が

必要があるのではないかと。産業振興部長 活動場所を多く確保し、中心商店街や地域のイベントへ出店できるように応援していきたい。

高いため、予算などの条件が整えば検討していきたい。

問 2020年の東京オリ

ホストタウンについて

## 市議会のはてな?

議会をもっと身近に感じるための豆知識

### 定例会と臨時会

議会には、付議事件の有無にかかわらず、定例的に招集される定例会と突発的性情などにより次の定例会を待つことのできない必要が生じた場合に随時招集される臨時会があります。

定例会は、議会の権限に属する全てを審議することができます。これに対して、臨時会は、緊急を要するものでない限り、あらかじめ告示された事件に限って審議することとなっています。

定例会は、一定の期間(本市では約1か月間)を会期とすることを前提として開いています。

また、毎年、条例で定める回数を招集しなければならないとされており、本市では、3月、6月、9月、12月の年4回の招集を行っています。

ンピック・パラリンピックにおけるリトアニア共和国のホストタウンとして、学校では、どのような取り組みを行うのか。

学校教育部長 オリンピックに対する子供たちの機運を高めるため、小学校で

トアニア料理をメニューに取り入れた給食の実施を秋頃に検討している。将来にわたって思い出となる取り組みを行ってきたい。

このほかの質問 都市農業振興基本計画 スタジアム改修について



選ばれるまちになるために  
治安対策と洪水浸水対策  
数田 俊樹 議員

**問** 昨年度の転入者アンケート調査によれば、転入前の本市に対するイメージとして、24.1%が「治安」について回答しており、否定的な意見が多かった。この治安に対するイメージの改善が急務ではないか。

**答** 近年、集中豪雨による水害が頻発している。本市でも、主に、岡崎や横内、豊田、真土、中原、御殿、南原、長持、河内、山下地区周辺で内水の被害が出ている。これらの地域は、河川水位が上昇すると内水を排除できない課題がある。水位上昇を抑制するため、河川上流の市との連携が必要ではないか。

設置を促進するため、補助制度を設けている。浸透可能区域の家屋の新築には、雨水浸透ますの設置指導も行っている。さらに、大規模な開発事業を行う場合には、地下に雨水貯留施設などの設置を依頼している。

**問** ハードの整備には、費用と時間を要する。京都府福知山市で行われている田んぼダムの施策が有効ではないか。

**問** 本市で田んぼダムの施策を行い、その上で、近隣市や県と連携していくような考えはあるか。

**企画政策部長** 市内の犯罪認知件数は、ピーク時の約3分の1に減少し改善が見られる。また、防犯街路灯の早期LED化を進めており、このようなプラス面をアピールしていきたい。

**問** 近年、集中豪雨による水害が頻発している。本市でも、主に、岡崎や横内、豊田、真土、中原、御殿、南原、長持、河内、山下地区周辺で内水の被害が出ている。これらの地域は、河川水位が上昇すると内水を排除できない課題がある。水位上昇を抑制するため、河川上流の市との連携が必要ではないか。

**問** ハードの整備には、費用と時間を要する。京都府福知山市で行われている田んぼダムの施策が有効ではないか。

**問** 本市で田んぼダムの施策を行い、その上で、近隣市や県と連携していくような考えはあるか。



平塚の強みを活かす  
将来構想について  
坂間 正昭 議員

### 都市マスタープランにおけるまちづくり

**問** 市街化調整区域を存続させるまちづくりの方針を伺う。

**産業振興部長** 資源を活用した事業を具体的に進めるには、誰が、何を、どのくらい生産でき、どのように売るかを地域と考える。同時に、足りない部分を6次産業化や産業間連携などの手段で補い、人や物、場所金を整理し、ビジネスモデルを作る必要がある。

**問** 地域交流による学習を行うことで、予算に左右されずに教育力を維持できるのではないか。

**問** 治安が悪いというイメージが定着し、長期的な都市イメージとなつている。これを解決しなければ、いくらプロモーションを仕掛けても意味がない。対策として、防犯カメラの設置が必要と考えるが、見解を伺う。

**土木部長** 降雨と河川増水のピークが重ならないよう、貯留施設や浸透施設の設置など流出抑制策の促進を河川上流の市へ要望している。

**問** 市街化調整区域の地区計画制度の活用が進むよう、市街化調整区域の地区計画運用基準の検討をしている。

**問** 吉沢土屋線の安全な道路、通学路に向けた今後の整備について伺う。

**問** 地域交流による学習を行うことで、予算に左右されずに教育力を維持できるのではないか。

**防災危機管理部長** そのとおりであり、年度内に防犯

**土木部長** 自助の対策として、各家庭に雨水貯留槽の

**問** 6次産業化を推進する産業間連携の確立にどのように取り組むのか。

**問** 吉沢土屋線の安全な道路、通学路に向けた今後の整備について伺う。

**問** 地域交流による学習を行うことで、予算に左右されずに教育力を維持できるのではないか。



## インターネット中継

本会議の質問と答弁の様子は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。各議員の質疑内容を詳しく知りたい方は市議会ホームページからアクセスしてください。議員、会派、ことばなどを検索して映像を選べます。

録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。

**問** 6次産業化を推進する産業間連携の確立にどのように取り組むのか。

**問** 吉沢土屋線の安全な道路、通学路に向けた今後の整備について伺う。

**問** 地域交流による学習を行うことで、予算に左右されずに教育力を維持できるのではないか。

### 清風クラブ 所属議員



野崎 審也 議員



須藤 量久 議員



片倉 章博 議員



黒部 栄三 議員

## 常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

### 総務経済

議案5案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は不採択とすべきものと決定しました。

#### ○議案第56号 製造請負契約の締結について〔指令センター設備〕

**問** 消防指令センターが、1市2町の共同運用となり、新しいシステムに統一されるが、仕様などの検証をどのように行っていくのか。

**答** 各市町の職員を交えて、新システムの仕様を検討している。今後、運用に当たって約1か月の訓練期間も設ける予定である。

#### ○議案第57号 工事請負変更契約の締結について〔平塚市庁舎・平塚税務署新築工事（庁舎棟・建築）〕

**問** 変更契約は、賃金物価上昇ス

ライドに伴う増額となっているが、今後も同様の変更が行われる可能性はあるのか。

**答** 今回の増額変更は、国で平成27年2月に労務単価上昇が決定されたものであり、すでに28年2月にも決定された。29年も同様の上昇が予測される。

#### ○議案第58号 平成28年度平塚市一般会計補正予算

**問** 波力発電関連分野での新産業創出促進事業で情報共有プラットフォームの運営委託料を計上しているが、概要と支払先を伺う。

**答** 6月に発足した平塚海洋エネルギー研究会内でのやり取りや情報発信を行うものである。委託料はサーバーなどの運用経費で、中心的役割を担う東京大学生産技術研究所に委託を予定している。

### 環境厚生

議案5案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

#### ○議案第47号 平塚市余熱利用施設の設置及び管理に関する条例

**問** 今後、施設の指定管理者を公募すると思うが、業者選定で重要視することは何か。

**答** 健康増進と高齢者福祉に資する施設として、健康相談やレクリエーションの活動機会なども提供する。安全面や衛生面に配慮した運営をできる業者を選定したい。

**問** 各利用施設の料金設定は、どのような基準で行ったのか。

**答** 本市の使用料、手数料の算定基準に基づいて算出した金額に、他施設との整合性や地元の意見を考慮して設定した。障がい者の料

金の減免なども考えている。

#### ○議案第58号 平成28年度平塚市一般会計補正予算

**問** 児童福祉総務費の児童福祉庶務事業でシステム改修費用を計上しているが、目的と効果を伺う。

**答** 保育施設の入所や保育料に関するシステムで、職員の手作業を要する部分を改修し、事務の効率化を図る。人件費が年間約80万円を削減できると見込んでいる。

**問** 予防費の糖尿病重症化予防事業で、県委託金が計上されているが、来年度も事業を実施するか。

**答** 県の未病への取り組みとして委託されているが、継続は決定していない。しかし、今年度の成果を検証し、本市が以前から行っている糖尿病予防の事業に、県的方式を取り入れるなど考えたい。

湘南フォーラム



大型事業の進捗状況とツインシティの整備状況などを問う  
出村 光 議員

大型事業の進捗状況

問 新庁舎建設における最新の工事進捗状況を伺う。

総務部長 現在は、免震装置の設置などを行い、今年度末には、躯体工事が完了する予定である。平成29年12月末までに、全体の完成を目指している。

問 最低でも1000年は、持たせるべき庁舎であるが見解を伺う。

市長 多額の税金を使用しているため、行政サービスを提供しやすい庁舎でなければならぬ。しっかりとメンテナンスを行い、前の庁舎よりも持たせて効果が上がる建物にしたいと考えている。

問 新庁舎駐車場の建築概要と料金の検討状況を伺う。  
総務部長 駐車場は、地上1階地下1階建て、駐車台数の合計は、2000台である。また、出庫車両の分散

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

問い合わせ  
議会局 ☎21-8791

ツインシティ整備推進事業

問 現在の状況を伺う。

都市整備部長 昨年8月に組合が設立され、事業地の全地権者が組合員となり事業を推進している。現在は、より良好なまちづくりとなるよう議論が重ねられているが、一部からは、事業への反対や慎重な意見がある。区域全体の仮換地指定に対する審査請求をしている方には、個別の問題などについて、丁寧な説明や、協議を行い、理解が得られるようにしていきたい。

問 事業計画では、総事業費220億円の約38%に当たる83億737万円が公金であるが、チェック体制を伺う。

都市整備部長 組合からの交付申請により、県と市が審査を行い、交付決定する。組合は、完了実績報告を行い、県と市による完了検査を実施し、公金が支出される。国費は、会計検査院による会計検査が行われる。

地震災害に強いまちづくり  
地域づくりを目指して



内堀 祐一 議員

問 木造住宅耐震化促進事業の概要と現状を伺う。

防災危機管理部長 耐震診断や耐震補強設計、耐震改修工事に対する補助制度である。熊本地震発生から問い合わせが増加し、5月に行った住宅耐震相談会では、耐震診断士を増やし個別相談に当たった。旧耐震基準の木造住宅の所有者に、耐震化に関する情報提供や普及啓発を一層進めていく。

市民病院の運営

問 新館では災害時の運営は、どのようなものか。

市民病院事務局長 新館は、大地震が起きても内部破損をできるだけ防ぎ、災害拠点病院として医療が継続できるように免震構造となっている。ライフラインが途絶えた場合は、自家発電装置

問 病院機能の維持時間が72時間より長いのか。

市民病院事務局長 災害発生後3日間の維持を基準に整備しており、今の標準と考えている。

このほかの質問 公営住宅のコミュニティ形成 職員

湘南フォーラム  
所属議員



小泉 春雄 議員



山原 栄一 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

教育民生

議案3案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は採択すべきものと決定しました。

○議案第51号 地方税法第314条の7第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例の一部を改正する条例

問 条例で定める特定非営利活動法人に新たに2団体を指定するが、経緯と市民への制度の周知方法について伺う。

答 指定制度について、平成27年11月に対象の団体へ通知を出したところ、今回の2団体から申請があった。市民へはホームページや広報などを通して周知していく。

○議案第58号 平成28年度平塚市

一般会計補正予算

問 戸籍住民基本台帳費の戸籍及び住民基本台帳事業で、個人番号カード交付臨時窓口に係る労働者派遣委託の費用を計上しているが、交付状況と補正理由を伺う。

答 カードは28年6月13日現在、1万2,728枚、申請数の47.4%を交付している。当初予算で4月から6月までの費用を計上しており、まだ交付が続いているため、補正で7月から11月までの分を計上した。

問 美術館費の魅力ある美術展覧会事業について、展覧会開催のための助成金を活用するが、使途を伺う。

答 民間などが実施する助成金の交付が決定し、展示内容の充実や収集返却費用、ポスターの作成、会場施工などに充てる。

都市建設

議案3案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第55号 平塚市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

問 本市は、消防団員等公務災害補償等共済基金に加入しているが、条例改正により、消防団員等に不利益となることはないか。

答 障害厚生年金等の支給における調整率を全て上げており、共済基金も同様の改正を行っている。不利益となることはない。

問 この制度において、消防団員等が退団した場合の補償はどうなっているか。

答 本条例で、消防団員等として受傷し、認定を受けた場合は、退

団後も継続的に補償されることとなっている。

○議案第58号 平成28年度平塚市一般会計補正予算

問 消防施設費の消防署出張所等整備事業について、神田出張所が今年10月に完成予定であるが、今までと違う点は何か。

答 化学消防車に直接注入可能な薬剤タンクや断水などに備えた水道管に直結の貯水槽を整備する。また、ホースタワー兼訓練塔を設置し、実践的な訓練ができる。

問 神田出張所は本市北部に位置するが、近隣市町との災害協定はどうなっているか。

答 神奈川県下消防相互応援協定に基づき応援体制を築いている。大神地区では、厚木市や伊勢原市、寒川町などから出場がある。

公明ひらつか



市民が主役の 生命を守るまちづくり 小笠原 千恵美 議員

健康づくり推進条例

問 条例の推進に向けた取り組みを伺う。

市長 基本理念に基づき、健康増進計画(第2期)で掲げている事業を、市民や地域団体、事業者と市が協働して推進していく。

問 予防医学と運動療法の必要性について伺う。

市長 今年度から開始した運動教室「リンパビクス」のほか、スポーツと健康が融合した事業を展開したい。

平塚市民病院の今後について

問 医療の広域化を視野に入れ、大磯町や二宮町に負担してもらいなど、新たな財源確保を検討できないか。

市民病院事務局長 市外の小児救急搬送患者数は、前

問 災害弱者に対しての安

防災対策の更なる充実に向けて

問 健全経営のために課題をどのように整理するのか。病院事業管理者 経営分析し、収益をあげられる部分から改善していく。

請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願には賛同する議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。



【問い合わせ】議会局 (☎21-8791)

全確保について伺う。

防災危機管理部長 要配慮者用ビブスや聴覚障がい者の筆談器の購入、プライベートルームの設置などについて、全ての避難所へ拡充していく。

問 看護師や介護福祉士などの潜在有資格者の協力体制を提案するが見解を伺う。

防災危機管理部長 事前登録制度を始められないか、福祉部とボランティアの受



新たな財源確保策 秋澤 雅久 議員

資金調達コストの低減

問 調達コストを最小化するための工夫を伺う。

企画政策部長 利率低減のため、入札照会先の金融機関を平成20年度の3行から現在の15行に増やした。新庁舎建設に関する起債では、借入期間は10年とするもの、償還額は20年分割額とし、10年目に残額を一括償還した上で、再度10年間の借り入れを行うことにより、20年間固定の借入金利よりも低金利での借り入れを可能とした。

問 将来どれだけの利息を支払うかを示す利子負担率を、市民へ公表する考えはないのか。

企画政策部長 将来の市民へ負担をかけることである

け入れなどを行う社会福祉協議会と相談していく。

問 女性の視点を生かした避難所運営マニュアルを作成できないか。

防災危機管理部長 職員研修に、内閣府男女共同参画局が作成するプログラムの実施を検討している。また、避難所へ女性職員を配備することで、女性に配慮したマニュアルが作成できる。

問 海岸エリアの魅力アップの方向性から

秋澤 雅久 議員

ので、状況を十分精査して、どのような公表ができるのか検討していく。

資金運用益の拡大

問 運用方法の分析検討はしているのか。

企画政策部長 安全性、安定性の視点は必要であるが、運用資金は少しでも増やした方がいいと考えている。今年3月に、債券については5年以内の運用ということから、場合によってはそれ以上長期のものも運用ができるような見直しを行った。

問 スケールメリットを得られる基金の一括運用についての考えを伺う。

企画政策部長 複数の基金を一体と捉えて行う一括運用は、運用効率の上昇や事務の集約による効率化が図

FIなどの手法をどのように取り入れていくのか。

企画政策部長 整備には民間資金の活用を検討する。最適な手法を導入し、経費が最少で済むよう進める。

問 自転車でもちを回遊できるコミュニティサイクルの導入について見解を伺う。

交通政策担当部長 現行のレンタサイクルの利用者アンケートで、南側エリアでの利用ニーズが確認できた。結果を踏まえて、本市のコミュニティサイクルの在り方を研究したい。

られ、予期しない基金の取り崩しに基金全体で対応できるといったメリットがある。基金ごとの性質や動向を見極めた上での運用の方向性や、流動性のある資金の減少により繰替運用可能額が縮小することへの対応、高い専門性を持つ職員の育成などを検討していく必要がある。



住み慣れた地域で 安心して暮らせるまちに 伊東 尚美 議員

認知症支援策の推進

問 本市の高齢化率は、平成37年度に28.3%に上り、そのうち約11.6%が認知症高齢者であると推計している。認知症支援策で遅れている点を伺う。

副市長 高齢者福祉計画の最終年度である平成29年度までかかる取り組みとして認知症初期集中支援チーム

可決した 意見書

議員からの提出議案として、本会議の最終日に次の意見書が提案され、全会一致で可決しました。可決した意見書は国や神奈川県など関係機関に提出します。ホームページには全文を掲載しています。

精神障がい者に公共交通運賃割引制度の早期適用を求める意見書(抜粋)

障害者総合支援法の趣旨を踏まえて、身体障がい者や知的障がい者と同様に精神障がい者にも、公共交通機関割引制度を早期に実現し、経済的負担の低減に努めると共に、社会参加の機会を充実させていくことを強く要望する。

神奈川県最低賃金改定等についての意見書(抜粋)

2016年度の神奈川県最低賃金の諮問・改定に関して、次の事項について、特段の配慮をされるよう強く要望する。

- 1 経済の好循環の実現のため、早期に神奈川県最低賃金の諮問・改定を行うこと。
2 最低賃金引上げに伴う中小企業・小規模事業者への支援を強化すること。
(1) 国として実施している各施策における神奈川県での活用実績等、取り組み成果の見える化を図り、実効性を高めること。
(2) 公正な取引関係の確立に向け、為替変動・

資材高騰・物価上昇などに伴うコスト増や消費税の価格転嫁を阻害する行為への適切な指導、監視体制の強化をはかること。

子どもたちにゆたかな学びを保障するために、少人数学級の実現、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書(抜粋)

政府におかれては、次の事項について配慮されるよう強く要望する。

- 1 子ども、保護者のニーズに応じたきめ細かな教育を実現し、ゆたかな教育環境を整備するため、少人数学級の実現と学級規模の弾力化を推進すること。
2 保護者負担軽減のため、教育予算を増額すること。また、義務教育教科書無償制度を継続すること。
3 義務教育制度は、教育の機会均等、水準確保、無償制を根幹としている。それを支えるための義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに、国の負担を最低でも従前の2分の1まで拡充すること。

公明ひらつか 所属議員



鈴木 晴男 議員



永田 美典 議員

母子手帳の電子化

問 母子手帳の電子化を本

このほかの質問

B型肝炎ワクチン定期接種化について、イクボス宣言をして

増やせないか。

健康・子ども部長 スマートフォンなどで手軽に確認できるためニーズは高いと思うが、今後の動向を見極めていく。

平塚創生会



住んでいて良かったと思える街を目指して

白井 照人 議員

健康づくり推進条例

2025年における本市の社会保障費は、どれほど拡大するのか。

市長 2025年における後期高齢者の人口は、約4万3千人、前期高齢者の人口は、約2万9千人である

と推計している。また、要介護者数は、1万4千人、このうち介護サービスの利用者者は、1万1300人である

と推計している。介護給付費は、約1.7倍の約243億円、介護保険料基準月額額は、約1.7倍の8263円、後期高齢者の医療費は、約1.7倍の約411億円、国民健康保険の医療費は、約230億円であると推計している。

問 条例の制定により、財政負担は軽減されるのか。

市長 年齢や疾病の種類などのさまざまな要因から推計することは困難である。

問 将来の財政や、条例のもとたらず影響、効果などを勘案しながら作るべきであると考えるが、見解を伺う。

健康・こども部長 この条例は、理念を規定するために作成した。条例の制定により市民の意識が向上し、健康増進計画を着実に進めることで、医療費や介護費が軽減されると考える。

問 以前に、歯と口腔の健康づくり推進条例を提案したときは、専門家やシンクタンクの協力の下、医療費の削減予測数値を出した。数値を示す事は大切である

と考えるが、見解を伺う。健康・こども部長 今後、数値が示せるよう研究する。

安心・安全なまちの構築

防犯カメラの設置基準

防犯カメラの設置基準づくりについて見解を伺う。

防災危機管理部長 防犯カメラの適正な設置や運用に

通学路の安全対策

平成27年に、みずほ小学校の通学路である歩行者専用道路を車が横断し、危険度が増したため、通学路の変更をした。このことを教育委員会やみずほ小学校は知っていたのか。

教育長 みずほ小学校は、保護者からの相談を受け、登下校時における児童の安全確保を最優先に考え、通学路を変更した。また今年5月に、地域の方から通学

路の変更について、学校に指摘が寄せられ、その報告を受けて、教育委員会は、初めて状況を把握した。

問 通学路である歩行者専用道路の横断に対する許可を元に戻せないか。

土木部長 歩行者専用道路の横断に対する許可は、安全対策も含め、十分に協議

まちづくり財団への補助金などは適正か

過去5年間の財務諸表を確認した。なぜ3年連続莫大な収益をあげている財団に多額の補助金を交付し

しているのか。

企画政策部長 補助金はあくまでも公益事業に対するものである。収益があがっている状態であるが、公益に従事する人件費に対して補助金を支出している。

問 財団に対し運営費補助金を支出する必然性は全くない。速やかな見直しをすべきである。財団は莫大な収益をあげている駐輪場の事業用地を市から借りているが、年間賃料はいくらか。

交通政策担当部長 駐輪場は無償貸与としている。駐輪場建設地は市民が

平成27年度、財団全体で約4788万円積み上がっている。これは利益、収益以外の何物でもない。運営費に対する補助金について必要性を検証したことがあるか。

企画政策部長 検証は毎年している。徐々に減らしているが、さらに内訳を精査し検証する必要があると思っ

問 財団に対し運営費補助金を支出する必然性は全くない。速やかな見直しをすべきである。財団は莫大な収益をあげている駐輪場の事業用地を市から借りているが、年間賃料はいくらか。

交通政策担当部長 駐輪場は無償貸与としている。

市の外郭団体への不必要な財政支援は見直しを

柏木 徹 議員

問 過去5年間の財務諸表を確認した。なぜ3年連続莫大な収益をあげている財団に多額の補助金を交付し

しているのか。

企画政策部長 補助金はあくまでも公益事業に対するものである。収益があがっている状態であるが、公益に従事する人件費に対して補助金を支出している。

問 財団に対し運営費補助金を支出する必然性は全くない。速やかな見直しをすべきである。財団は莫大な収益をあげている駐輪場の事業用地を市から借りているが、年間賃料はいくらか。

交通政策担当部長 駐輪場は無償貸与としている。

問 駐輪場建設地は市民が定をしていく。

地域の交通対策

高齢化に伴い、地域公共交通を求めるとの声が絶えないが、方針を伺う。

交通政策担当部長 交通不便地域を巡回し、主要なバス停に接続するルートなどを想定している。しかし、事業者との兼ね合いなどから導入には至っていない。

問 地域が主体とのことであるが、住民に見える形での説明が必要ではないか。

交通政策担当部長 今年度中に、地域公共交通導入の考え方をまとめていく。

福祉部長 そのとおりである。よって、町内福祉村を広めることは重要である。

問 町内福祉村の設置地域と未設置地域における活動する上での違いは何か。

福祉部長 町内福祉村を設置すると、活動するための拠点が広がる。

町内福祉村と新しい総合事業について

高山 和義 議員

問 町内福祉村が未設置の地域がある理由は何か。

福祉部長 地域の合意形成に時間を要していることや、

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

問 町内福祉村がない地域では、地域包括支援センターからの支援などの連絡は、どのようにされるのか。

福祉部長 そこが非常に大きな問題である。一日も早く体制を作っていきたい。

このほかの質問 海岸エリア魅力アップの方向性

渡辺 敏光 議員

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

地域包括支援センター

町内福祉村がない地域では、地域包括支援センターからの支援などの連絡は、どのようにされるのか。

福祉部長 そこが非常に大きな問題である。一日も早く体制を作っていきたい。

このほかの質問 海岸エリア魅力アップの方向性

渡辺 敏光 議員

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

問 町内福祉村がない地域では、地域包括支援センターからの支援などの連絡は、どのようにされるのか。

福祉部長 そこが非常に大きな問題である。一日も早く体制を作っていきたい。

このほかの質問 海岸エリア魅力アップの方向性

渡辺 敏光 議員

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

町内福祉村と新しい総合事業について

高山 和義 議員

問 町内福祉村が未設置の地域がある理由は何か。

福祉部長 地域の合意形成に時間を要していることや、

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

問 町内福祉村がない地域では、地域包括支援センターからの支援などの連絡は、どのようにされるのか。

福祉部長 そこが非常に大きな問題である。一日も早く体制を作っていきたい。

このほかの質問 海岸エリア魅力アップの方向性

渡辺 敏光 議員

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

町内福祉村と新しい総合事業について

高山 和義 議員

問 町内福祉村が未設置の地域がある理由は何か。

福祉部長 地域の合意形成に時間を要していることや、

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

問 町内福祉村がない地域では、地域包括支援センターからの支援などの連絡は、どのようにされるのか。

福祉部長 そこが非常に大きな問題である。一日も早く体制を作っていきたい。

このほかの質問 海岸エリア魅力アップの方向性

渡辺 敏光 議員

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

町内福祉村と新しい総合事業について

高山 和義 議員

問 町内福祉村が未設置の地域がある理由は何か。

福祉部長 地域の合意形成に時間を要していることや、

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

問 町内福祉村がない地域では、地域包括支援センターからの支援などの連絡は、どのようにされるのか。

福祉部長 そこが非常に大きな問題である。一日も早く体制を作っていきたい。

このほかの質問 海岸エリア魅力アップの方向性

渡辺 敏光 議員

問 町内福祉村が新しい総合事業を進める中心的役割を果たすと捉えてよいか。

福祉部長 介護保険の要支援の認定を受けた方は、現行どお

り指定事業所によるサービスを受けられるのか。

福祉部長 現行どおりのサービス希望するのであれば受けられる。

無所属



平塚市行財政改革計画  
2016について

端 文昭 議員

問 平成28年度から31年度までの行財政改革計画を2月に発表された。4年間で目標とする財政効果額を伺う。  
企画政策部長 中長期的な課題を掲げており、具体的な目標額の設定は難しい。  
問 消費増税の先送り、財政見通しの前提条件が変わったが、見直しを行うか。  
企画政策部長 29年度の予算編成に合わせて、社会情勢を踏まえた見直しを予定している。厳しい財政状況であるが、市民サービスへの影響を最小限にしておく。  
問 証明書コンビニ交付導入事業と市民窓口センター見直し事業の内容を伺う。  
企画政策部長 個人番号カードを用いて、コンビニ

問 事業の目的と協議体やコーディネーターの役割について伺う。  
福祉部長 互助を基本とした介護予防や生活支援などの支え合いの体制づくりが目的である。協議体は、自治会や地区社会福祉協議会、民生委員、町内福祉村、地域包括支援センターなどで構成し、コーディネーターは会議を取り仕切り、課題解決の働きかけを行う。

問 市内にこの3月から「湘南さくら塾」という授業料無料の塾が始まっている。ボランティアをする若者を、行政が助けることができるか。例えば、公民館の長期予約や、小・中学校の空き教室の利用、民間の空き部屋の借り上げ、ボランティアの交通費負担、広報紙による宣伝など、さまざまなサポートが考えられるが意見を伺う。  
健康・こども部長 一例として、関係団体と学生、町内福祉村などが連携した地域の取り組みや、国の補助事業を活用した中学校3年生への学習支援を実施している。ボランティアなどについては市民活動センターがあるので、活用してもらいたい。



芸術文化都市としてシティプロモーションするために

府川 勝 議員

問 「衣食足りて礼節を知る」という言葉があるが、かつて、市長選挙に立候補した作家の戸川貞雄氏は、「平塚の未来のためには競輪場を廃止すべきだ」と言い競輪場廃止を公約として新市長に当選した。現在の相模川右岸は、本市を芸術文化都市としてシティプロモーションするには残念な風景となっている。その風

景を、緑と水に囲まれた憩いの場に変えることはできないか。また競輪場をプロだけではなく、アマチュアスポーツのさまざまな自転車競技の場として「サイクルスポーツセンター」にしたかどうか。競輪場を始め「平塚市久領堤地区」の再開発について伺う。  
企画政策部長 久領堤地区再開発に関する本市の計画

無所属議員  
江口 友子 議員

審議の結果

市長提出議案

○は賛成 ×は反対 退は退席 (各会派の正式名称はページ右下に記載しています)

Table with columns: 議案番号, 件名, 結果, 清, 湘, 公, 創, 共, A, B, C. Contains 16 items.

議員提出議案

Table with columns: 議案番号, 件名, 結果, 清, 湘, 公, 創, 共, A, B, C. Contains 4 items.

請願

Table with columns: 請願番号, 件名, 付託委員会, 結果. Contains 2 items.

報告

Table with columns: 報告番号, 件名. Contains 8 items.



今定例会の会議録は8月下旬に公開

本会議など各種会議での質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。

6月定例会の会議録は8月下旬から公開します。市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各地区の公民館、各図書館をご覧ください。

会派と所属議員

清風クラブ (清)

佐藤貴子 数田俊樹 野崎審也 諸伏清児  
坂間正昭 須藤量久 片倉章博 黒部栄三

湘南フォーラム (湘)

内堀祐一 小泉春雄 府川正明 山原栄一  
出村 光

公明ひらつか (公)

伊東尚美 小笠原千恵美 秋澤雅久 鈴木晴男  
永田美典

平塚創生会 (創)

柏木 徹 白井照人 金子修一 吉野和美

日本共産党平塚市議会議員団 (共)

渡辺敏光 高山和義 松本敏子

無所属

A 江口友子 B 端 文昭 C 府川 勝

# 新しい常任委員会委員が決まりました。

産業、福祉、教育、まちづくりなど、多岐にわたる市政の課題などを調査し、付託された議案や請願を専門的に審査するのが常任委員会です。

議長を除く全ての議員は、4つの分野に分けられた常任委員会のいずれかに所属します。

◎…委員長 ○…副委員長 ( )内は所属会派



議長：府川 正明  
(湘南フォーラム)

## 総務経済

- 行財政運営
- 情報政策
- 財産管理
- 税務
- 産業振興
- 競輪事業 など



◎黒部 栄三  
(清風クラブ)



○永田 美典  
(公明ひらつか)



佐藤 貴子  
(清風クラブ)



柏木 徹  
(平塚創生会)



渡辺 敏光  
(日本共産党  
平塚市議会議員団)



端 文昭  
(無所属)



出村 光  
(湘南フォーラム)

## 環境厚生

- 社会福祉
- 子育て
- 保健衛生
- 青少年育成
- 環境政策
- ごみ処理 など



◎内堀 祐一  
(湘南フォーラム)



○須藤 量久  
(清風クラブ)



野崎 審也  
(清風クラブ)



白井 照人  
(平塚創生会)



松本 敏子  
(日本共産党  
平塚市議会議員団)



江口 友子  
(無所属)



鈴木 晴男  
(公明ひらつか)

## 教育民生

- 市民協働
- 文化振興
- 学校教育
- 社会教育
- 公民館
- スポーツ振興 など



◎数田 俊樹  
(清風クラブ)



○金子 修一  
(平塚創生会)



伊東 尚美  
(公明ひらつか)



高山 和義  
(日本共産党  
平塚市議会議員団)



片倉 章博  
(清風クラブ)



府川 勝  
(無所属)



小泉 春雄  
(湘南フォーラム)

## 都市建設

- 防災
- 都市政策
- 公園
- 下水道
- 危機管理
- 交通政策
- 道路
- 消防 など



◎秋澤 雅久  
(公明ひらつか)



○山原 栄一  
(湘南フォーラム)



諸伏 清児  
(清風クラブ)



小笠原 千恵美  
(公明ひらつか)



坂間 正昭  
(清風クラブ)



吉野 和美  
(平塚創生会)

## 議会運営委員会

議会運営委員会は、定例会の日程や議事の進行などを協議するために設けています。議会運営委員会委員についてもここで改選しました。

- ◎山原 栄一 (湘南フォーラム)
- ◎数田 俊樹 (清風クラブ)
- 野崎 審也 (清風クラブ)
- 白井 照人 (平塚創生会)
- 高山 和義 (日本共産党 平塚市議会議員団)
- 鈴木 晴男 (公明ひらつか)

## 市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。会議の開催する日に市役所本館8階にお越しください。本会議では、車いす席やお子様連れの方のための特別傍聴席も設けています。会議は午前10時に開会の予定です。

また、定例会本会議はケーブルテレビ (SCN) での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

●本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます  
聴覚に障がいのある方を対象に、市議会の本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます。傍聴希望日の3週間前までに、議会局へお問い合わせください。

### 9月定例会の予定

8月26日(金)	本会議 (提案説明など)
9月 6日(火)	本会議 (総括質問)
7日(水)	本会議 (総括質問)
8日(木)	本会議 (総括質問)
9日(金)	本会議 (総括質問)
13日(火)	常任委員会(総務経済・都市建設)
14日(水)	常任委員会(環境厚生・教育民生)
21日(水)	本会議 (表決など)

問い合わせ  
平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791